

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ビートルズ作成日: 平成 29 年 11 月 8 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	詳細な資料を準備して会議で報告を行っているが、参加委員が固定化して内容が広がらない現状である。日程調整して家族の参加をお願いし、外部からの委員を増員して、ホームの運営や地域の課題を話し合える会議を目指していく。	委員として、薬剤師や複数の民生委員、他の事業所の管理者や地域で活躍している有識者等、幅広く参加を要請し、専門性を活かした勉強会や、避難訓練、井戸端カフェ白川の見学等、体験型のテーマを採り入れる等、参加したくなる会議を目指し取り組んでいく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	近隣の幼稚園、保育園児との交流や、小・中学生の体験学習の受け入れ等、子どもたちとの交流に取り組み利用者の喜びに繋がると共に、地域での見守りの担い手として子供たちを育てる取り組みを学校と協力して実現していく。	子どもから高齢者まで安心して暮らせる街作りの一環として、行政や学校と協働して、小学生を対象とした認知症サポーター養成に取り組んだり、出前講座として福祉体験教室を実施する等、子ども達を地域福祉活動者の一人として育てていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。